

# 平成 25 年度 事業報告

平成 25 年 4 月 1 日から

平成 26 年 3 月 31 日まで

一般財団法人難病治療研究振興財団

## 目次

I	総務に関する事項.....	3
1.	理事会の開催.....	3
2.	評議員会の開催.....	3
3.	賛助会員.....	3
4.	寄付金.....	3
5.	事務局の組織.....	3
II	事業の実施に関する事項.....	4
1.	調査研究事業.....	4
2.	普及啓発及び講演会開催事業.....	4
3.	研究協力・助成事業.....	4
4.	国際学術交流事業.....	4
5.	広報事業.....	4
III	附属明細書.....	4

## I 総務に関する事項

### 1. 理事会の開催

#### 第3回理事会

開催日：平成25年5月15日

開催場所：東京都千代田区内幸町2-1-1

イイノホール・カンファレンスセンター会議室

#### 決議事項

- (1) 難病対策事業に対する提言の件
- (2) 平成24年度事業報告に関する件
- (3) 平成24年度決算報告に関する件
- (4) 平成25年度事業計画及び収支予算に関する件

#### 審議・報告事項

- (1) 国際リウマチ会議（第2回BRIC/第9回GARNモスクワ会議）の共催に関する件
- (2) 理事・評議員の推薦の件

### 2. 評議員会の開催

#### 第1回定時評議員会

本評議員会は定款第25条及び第26条の規定に基づき会議開催による決議及び報告の省略を行ったため、評議員全員の同意書により決議及び報告があったものとみなされた。

決議及び報告があったものとみなされた日：平成25年6月24日

#### 決議事項

- (1) 平成24年度決算書の承認の件
- (2) 評議員の選任の件
- (3) 理事の選任の件

#### 報告事項

- (1) 平成24年度事業報告に関する件

### 3. 賛助会員

平成26年3月31日現在における賛助会員は3法人である。

### 4. 寄付金

平成26年度は8法人1個人から寄付金を受領した。

### 5. 事務局の組織

平成26年3月31日現在における事務局の職員数は2名である。

## II 事業の実施に関する事項

### 1. 調査研究事業

#### 1) 難病対策の提言

- ・ 平成 25 年 5 月 30 日に「成長戦略を視野に入れた難病対策事業（緊急提言）」を厚生労働省に提出した。
- ・ 平成 25 年 9 月 11 日に東京医科大学医学総合研究所との共同で「難病治療薬開発特区」の提案を行った。

#### 2) 難病ハイリスク集団早期同定のための検診の提言

厚生労働科学研究費助成金による研究「危険因子を同定する検診制度導入によるリウマチ制圧プロジェクト」をサポートした。

### 2. 普及啓発及び講演会開催事業

第 3 回健康アカデミーを開催した。

開催日：平成 26 年 3 月 23 日

開催場所：イイノホール・カンファレンスセンター会議室

テーマ：慢性の痛みを考える

### 3. 研究協力・助成事業

- 1) 日本線維筋痛症学会診療ネットワーク教育研修会（平成 25 年 8 月 17、18 日）の共催を行った。
- 2) 東京医科大学医学総合研究所主催のシンポジウム「免疫難病に対する挑戦～バイオ医薬品から iPS 細胞の応用～」（平成 25 年 9 月 11 日）の共催を行った。

### 4. 国際学術交流事業

2014 年 6 月 4～7 日に開催される「The 2<sup>nd</sup> Bio Rheumatology International Congress (BRIC)/The 9<sup>th</sup> Global Arthritis Research Network (GARN) 2014 Meeting Moscow」の準備を行った。

- ・ Moscow State University of Medicine and Dentistry 主催の「INTERNATIONAL FORUM OF THE UNIVERSITY SCIENCE-2014」の一部として開催される。

### 5. 広報事業

財団のホームページを作成し、平成 25 年 5 月 30 日に公開した。

## III 附属明細書

平成 25 年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」に規定する附属明細書「事業報告書内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。